



し せい 至 誠

種子島中央高等学校
生徒指導部だより
平成31年度第1号
平成31年4月8日発行

新たな学年のスタートです。みなさん、それぞれ目標を立て、夢の実現に向けてスタートを切ったと思います。5月からは新元号「令和元年」がスタートします。新たな時代の担い手となるみなさんの高校生活がよりよいものになるよう、生徒指導部でも全力で応援していきたいと思っています。

令和元年、生徒指導部では平成から引き続き「当たり前のことを当たり前にする生徒」の育成を目指し、今年度は特に「頭髪服装指導の必要性のない学校」を目指していきたいと思っています。押しつけられて守るのではなく、なぜ制服を正しく着なければならないのか、ということの意味をしっかりと理解して、自主的に身だしなみを整える雰囲気を作りたいと思っています。

頭髪服装再指導の方法と、制服の移行期間については昨年度から変更した点があります。以下にまとめておきましたので、しっかりと確認しておきましょう。4月の頭髪服装指導で不合格だった人は、**4月18日(木)の終礼後**に再指導を行います。それまでに必ず改善しておきましょう。

【今年度から変更したこと】

◆頭髪服装再指導方法の変更

昨年度まで:服装容儀カードの提出

今年度から:決められた再指導日に生徒指導室で一斉指導

◆制服移行期間の廃止

昨年度まで:学校から指示があつてから衣替え

今年度から:移行期間を廃止し、本人の体調や判断に従って夏服・中間服・冬服の
どれでも季節を問わず着用してよい。ただし、正しく着用すること。

提出すべき許可願いは必ず出しましょう！

許可願	提出先	備考
異装許可願	担任	一日だけの場合は生徒手帳で申請。長期になる場合は許可願を提出する。
携帯電話所持許可願	担任→生指	携帯電話番号が変わった場合は再度提出すること。
頭髪に関する届	担任→生指	昨年度提出している生徒は再度提出の必要はなし。
アルバイト	生徒指導部許可係: 福永先生・安田先生	長期休みに限り許可。(長期休みの前に連絡します) ただし、 <u>家業が店などで、学期中に家事手伝いをする可能性がある者は担任に報告しておくこと。</u> (無断アルバイトと区別するため)
旅行・キャンプ・同窓会・校外行事集会参加・校外団体加入(よいらーいき以外)届	生徒指導部許可係: 永野先生	オープンキャンパスや大学見学などは、進路指導室にある「オープンキャンパス参加願」を提出。

交通ルールを守りましょう！

昨年度は、3学期になって交通事故(衝突・追突転倒)が数件ありました。いずれも確認不足や不注意によるものです。皆さんの「健康・安全」なくして、充実した学校生活はありません。これから、GW(ゴールデンウィーク)に入ります。今年のGWは10連休です。交通事故に遭わない、起こさないように注意してください。特に通学関係においては、以下のことに注意してください。

- ①交通マナーを守ること。→速度超過(単車の最高速度30km/h)・一時不停止・危険運転
ヘルメット未着用・並進・二人乗り・自転車の牽引等はダメ!
- ②無免許運転・無断免許取得は絶対禁止! →非常に危険!
- ③通学許可を必ず提出すること。→万が一の時に学校が対応できない。
- ④通常の通学路を通行すること。→近道(小道)で事故増!
- ⑤女子は下にジャージを着用すること。→転倒時の擦り傷を軽減するため
- ⑥かばんや荷物は必ず荷台へくくりつけること。足下に置いたり、ハンドル下のフックに掛けたりして運転してはならない。→落下や不安定による事故を防ぐため
- ⑦携帯電話・スマートフォン等を利用しながら、イヤフォンをつけて音楽等を聴きながらの登下校は禁止!→非常に危険!

単車通学について規定を確認しておこう!

条件① 学校を起点に通学距離が5km以上の地区に居住する生徒
ただし、1年生は夏休み以降に受験を許可し、2学期より通学を許可する。

条件② 部活動に入部し、真面目に活動し、通学距離が4km以上の地区に居住する生徒。



【南種子町からスクールバスを利用する生徒が単車受験する際の確認事項】

☆1年次にバス停までの単車通学を希望する生徒は、夏休み以降受験を許可し、2学期よりバス停までの通学を許可する。ただし、最寄りのバス停を起点に3km以上の地区に居住していることを原則とする。

☆1年次にスクールバスを利用する生徒で2年次より単車通学を希望する生徒は、1年次の夏休み以降受験を許可する。ただし、免許取得した生徒であっても単車の使用は2年次の4月からとし、1年生のうちはスクールバスで登下校する。

保護者の方々へお願い(自家用車での生徒送迎の件)

本校は、生徒を自家用車で送迎される御家庭が非常に多いです。その際に、校門付近で停車して生徒が乗降すると道路が混雑し非常に危険です。必ず校内に入り、ロータリーを回って、生徒脱靴場の前で生徒を乗降させてください。

また、登下校時は、徒歩・自転車・単車の生徒が多数いますので、校内での徐行運転をお願いいたします。以前、他県の小学校で自分の子どもを送ってきた保護者の車が、徒歩で登校してきた他の児童を、誤って校内でひいてしまうという痛ましい事故が起きています。そのようなことが起きないために、校内での徐行に御協力ください。

さらに、本校の正門前の道路から右折で進入する際、大廻りをしていただきますと、校内から出ていく車との接触の危険性も減ると思いますので、こちらもお勧めいたします。



↑右折進入の際は大廻りしてください!